

平成23年度 第2回 地域密着型分科会 会議要旨

1 議題

・報告事項

- (1) 地域密着型サービス事業所の指定状況等について
- (2) 地域密着型サービスの指導状況等について
- (3) 自己点検について（認知症対応型通所介護1件）

・議事

- (1) 地域密着型サービス事業所の新規指定について
（認知症対応型通所介護1件、小規模多機能型居宅介護1件）
- (2) 地域密着型サービス事業所の指定更新について
（認知症対応型共同生活介護8件）
- (3) 認知症対応型共同生活介護と小規模多機能型居宅介護の併設型の公募検討について
- (4) 小規模多機能型居宅介護の公募検討について

2 開催日時

平成23年6月27日（月）18：30～21：00

3 開催場所

本庁舎9階 91会議室

4 出席者名

委員 中野分科会長、財津委員、中村委員、野村委員、丸林委員
事務局 介護保険・健康づくり担当部長、事業者支援担当課長、介護保険課長、
他6名
関係課 監査指導課長、監査指導課介護保険事業者監査指導担当係長

5 会議の非公開理由

分科会は、不開示情報（北九州市情報公開条例第7条）に該当する事項について意見交換するため、非公開とする。

6 議事の概要

議事1 地域密着型サービス事業所の廃止・新規指定について

(1) 事務局説明

認知症対応型通所介護1事業所、小規模多機能型居宅介護1事業所について説明。

(2) 委員意見

事業所概要に記載されていることを日常業務をとおして実践し、介護サービスの質の向上と確保に継続的に努めること。

議事2 地域密着型サービス事業所の指定更新について

(1) 事務局説明

認知症対応型共同生活介護8事業所について説明。

(2) 委員意見

指導監査において指摘・指導を受けた事業所については、早急に問題点の改善を図るとともに、再発の防止に努めること。

第三者評価において、運営上の課題の指摘を受けた事業所については、早急に課題解決を図ること。

事業所概要に記載されていることを日常業務をとおして実践し、介護サービスの質の向上と確保について継続的に努めること。

地域との連携をより密接に行うよう具体化し、連携活動を持続させること。

議事3 認知症対応型共同生活介護と小規模多機能型居宅介護の併設型の公募検討について

(1) 事務局説明

- ・応募状況及び評価基準、配点、最低基準点について説明。
- ・応募締切時点で2法人からの応募があり、基本項目の検討結果はいずれも「適」。
- ・応募があった各法人について説明。

(2) 委員意見

(1)について検討を行った結果、評価点上位の1法人について、次の意見があった。

施設の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、介護予防の拠点としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。

提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、施設全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。

ターミナルケアについて、今後、医療機関との連携を強化し、増加する需要に応えてほしい。

提案に記載した内容は必ず実践してほしい。

特に高い評価項目である職員の育成及び地域住民へのサービスの提供については、是非実現に努めること。今後のモデルケースになるよう期待する。

議事4 小規模多機能型居宅介護の公募検討について

(1) 事務局説明

- ・応募状況及び評価基準、配点、最低基準点について説明。
- ・応募締切時点で1法人からの応募があり、基本項目の検討結果は「適」。
- ・応募があった法人について説明。

(2) 委員意見

(1) について検討を行った結果、応募があった法人について、次の意見があった。

施設の運営にあたっては、地域密着型サービスの理念に基づき、介護予防の拠点としての役割を果たすとともに、地域福祉・地域医療とのネットワークの強化に努め、地域における在宅支援の介護拠点を目指すこと。

提案の早期実現に向け、十分な組織体制を整えるとともに、開設を安全・円滑に行うため、施設全体として、事前の職員研修等の準備を徹底すること。また、職員のキャリアアップを図るため、支援の取組みを一層充実させること。

建物2階を活用することにより、地域に対する生活支援等、地域密着型の機能を確保すること。

提案に記載した内容は必ず実践してほしい。